平成28年2月8日

外市株式会社

代表取締役 西村 利男 様

京都市長 門川 大作

大規模小売店舗立地法に基づく届出に対する市の意見について（通知）

平成27年7月31日付けで届出のあった大規模小売店舗について、大規模小売店舗立地法（以下「法」という。）の規定により、下記のとおり通知します。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

外市秀裳苑ビル

京都市下京区四条通烏丸東入長刀鉾町27番地

2 法第8条第4項の規定による市の意見について

現在の状況及び意見書の提出状況等に配慮するとともに、大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針（平成19年経済産業省告示第16号）を勘案し、届出書類を総合的に検討したところ、本変更計画の実施による周辺の地域の生活環境への影響は少ないと判断し、市は意見を有しないものとします。

3 付帯意見

今後とも、来店客の公共交通利用促進に努めることが望まれます。

意見理由

1 現在の状況（立地状況等）

当該商業施設は、都市計画法上の商業地域に立地している。

周辺の状況は、店舗北側は四条通を隔てて店舗及び事業所、東側は東洞院通を隔てて事業所及び住宅、西側は店舗及び事務所、南側は住宅、店舗及び事務所が立地している。

2 説明会の状況

大規模小売店舗立地法施行規則（以下「規則」という。）第11条第1項の規定に基づく説明会については、京都市大規模小売店舗立地法施行細則第3条第1項の規定に基づく説明会開催不要認定を行ったため、規則第11条第2項の規定に基づき届出等の要旨を掲示した。

3 意見書

法第8条第2項の規定により提出された意見はなかった。

4 市の見解

今回の変更計画は、契約駐車場である京都市四条烏丸駐車場の営業終了に伴う駐車場の位置の変更並びに駐車場の自動車の出入口の数及び位置の変更であるが、利用台数が比較的少ない契約駐車場（1箇所）の減少であることから、周辺の地域の生活環境への影響は少ないと判断される。

なお、今後とも、来店客の公共交通利用促進に努めることが望まれる。